

中学地理プリント（書き取り）
日本の資源と産業

名前

得点

/20

- 問1 太陽光や風力のように、自然界で繰り返し利用でき、発電時に二酸化炭素を排出しないものを何という？
- 問2 日本企業が海外の工場建設や現地法人設立のために資金を投入することを何という？
- 問3 京浜工業地帯などで、かつての重化学工業からシフトして集積が進んでいる、高度な技術を要する産業を何という？
- 問4 1985年に先進5か国がドル安・円高へ誘導することに合意した出来事を何という？
- 問5 長野県に位置し、夏に涼しい気候を生かしたレタスなどの生産が盛んな高原地帯はどこ？
- 問6 火山の地下にあるマグマの熱を利用して発電する方法を何という？
- 問7 現在、阪神工業地帯において大阪府から兵庫県にかけて集積している、石油精製やプラスチック製品などを作る工業を何という？
- 問8 太平洋ベルトにおいて、東京都と神奈川県にまたがる、日本屈指の工業地域を何という？
- 問9 自然の海や川で魚を捕るのではなく、人の手で育ててから収穫する手法を何という？
- 問10 生産された作物を大都市などの消費地へ流通させるために経由する、卸売の拠点となる場所を何という？
- 問11 かつて大阪湾周辺で、繊維製品などの製造を中心に発展した工業を何という？
- 問12 深刻な公害問題を乗り越え、現在は環境技術や資源循環を活かした街づくりに取り組む都市を何という？
- 問13 促成栽培が盛んで、京浜や京阪神といった大都市へ野菜を出荷している四国の県はどこ？
- 問14 製品の素材を加工して部品を作り、それを組み立てて製品を完成させるタイプの工業を何という？
- 問15 関東地方から九州にかけて、日本の製造業が集中している沿岸地域を何という？
- 問16 大都市の消費者に新鮮な野菜を届けるため、都市の近隣で行われる農業を何という？
- 問17 日本企業がコスト削減を目的に生産拠点を海外へ移転した結果、国内の産業が衰退してしまう現象を何という？
- 問18 愛知県を中心に広がり、自動車の生産額が日本で最も多い工業地帯を何という？
- 問19 特定の企業や工場を中心に、関連企業が集中して町全体が成り立っているような形態を何という？
- 問20 旬の時期以外にも出荷量を安定させるため、ガラスやビニールハウスなどを使って栽培することを何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 再生可能エネルギー	「再生可能エネルギー」は、太陽光、風力、地熱、水力、バイオマスなどが含まれます。これらは発電時に温室効果ガスをほとんど出さないため、地球環境に優しいエネルギーとして期待されています。
問2	答え 直接投資	「直接投資」とは、単なる証券投資とは異なり、海外で現地生産のための拠点を設けるような経済活動を指します。これにより、現地での雇用創出や技術移転が行われる一方、国内での生産活動が減少するという側面も持ち合わせています。
問3	答え 先端技術産業	先端技術産業は、研究開発力や優秀な人材を必要とします。そのため、大学や研究機関が近く、生活環境の整った大都市圏や、その周辺に本社や研究所を設置する企業が増えています。
問4	答え プラザ合意	1985年、アメリカのプラザホテルで開かれたG5において、「プラザ合意」が成立しました。これにより各国は協調してドル安・円高を促すこととなり、結果として急激な円高が進行しました。
問5	答え 野辺山高原	野辺山高原は長野県南牧村を中心に広がる高原地帯で、夏場の冷涼な気候を最大限に活用した抑制栽培が行われています。特にレタスの生産量は全国的にも非常に多く、大規模な農業経営が展開されています。
問6	答え 地熱発電	「地熱発電」は、地下から取り出した蒸気でタービンを回転させて電気を作ります。天候や昼夜に左右されず、安定した発電が可能なベースロード電源として注目されています。東北や九州地方を中心に、国立公園内などの地熱資源が豊富な場所で主に導入されています。
問7	答え 化学工業	化学工業は、石油や天然ガスなどを原料として、プラスチックや薬品、合成繊維などを生産します。阪神工業地帯では、中小企業が持つ高度な技術力が大手メーカーと連携し、付加価値の高い製品を生み出しています。
問8	答え 京浜	京浜工業地帯は、重化学工業を中心としてスタートしました。東京港や横浜港などの大きな港を抱え、原料の輸入から完成品の出荷までスムーズに行える利点があります。
問9	答え 養殖業	養殖業は、海や川に生け簀（いけす）などを設置し、餌を与えて魚介類を育てます。天然の資源量に左右されず、時期を調整して出荷できるため、経済的に非常に重要な産業となっています。
問10	答え 市場	市場は、生産者が育てた野菜や果物を全国から集め、仲卸業者を通じてスーパーマーケットや小売店へ流通させる拠点です。適切な価格形成を行い、安定した供給を保证する役割を担っています。
問11	答え 綿工業	阪神工業地帯の発展初期において、綿工業は中心的な役割を果たしました。安価な労働力と輸出に適した立地を活かし、大阪は「東洋のマンチェスター」と呼ばれるほど繊維産業で栄えました。
問12	答え 環境モデル都市	環境モデル都市とは、低炭素社会を目指して画期的な取り組みを行う都市です。北九州市は、その経験を活かしてリサイクル技術や廃棄物発電などを推進し、世界的な環境都市として再生しました。
問13	答え 高知県	高知県は太平洋に面しており、冬でも日照時間が長く非常に温暖です。この気候を活かし、ビニールハウスを用いた促成栽培によって、冬から春にかけてナスやピーマンを京浜や京阪神などの大消費地へ大量に出荷しています。
問14	答え 加工組立型	加工組立型工業とは、部品を組み合わせる自動車や機械などの生産を指します。多くの専門的な中小企業に関わることで、高度な製品を効率よく生産できるのが特徴です。
問15	答え 太平洋側	太平洋ベルトと呼ばれるこの地域には、京浜や阪神などの主要な工業地帯が並んでいます。気候が温暖で人口も多く、巨大な消費地と生産地が近接しているため、工業の発展には非常に有利な条件が揃っていました。
問16	答え 近郊農業	近郊農業は、大都市に近い平野部で行われます。消費地に近いため、収穫したその日に店に並べることが可能であり、鮮度が求められるほうれん草や小松菜などの生産が盛んです。
問17	答え 製造業	国内の工場が減ることで、関連する下請け企業への発注が減り、地域の雇用が失われるなどの問題が起きました。これを「産業の空洞化」と呼びます。特に国内のモノづくりを支えてきた製造業において大きな打撃となりました。
問18	答え 自動車工業	中京工業地帯は自動車工業の生産額で日本一を誇ります。完成車メーカーだけでなく、数多くの下請け企業や部品メーカーが周囲に集積し、効率的な生産システムが確立されています。
問19	答え 企業城下町	企業城下町とは、ある大企業の工場が町の経済や雇用を支える中心となっている都市を指します。雇用が安定し、地域経済がその企業に依存する一方で、インフラ整備などが進むという特徴があります。
問20	答え 施設園芸農業	施設園芸農業は、ビニールハウスやガラス室の中で温度・湿度・日照時間を調整して栽培します。これにより、露地栽培では難しい時期の出荷が可能になり、市場価格が安定しやすくなります。